

農薬希釈換算早見表

平成28年 生産者自己点検チェックシート

氏名

印

希釈量 倍数	水量に対する希釈薬量 (g 又はcc)						薬量に対する希釈水量 (ℓ)		
	10 ℓ	18 ℓ	100 ℓ	200 ℓ	500 ℓ	1,000 ℓ	100 cc	250 cc	500 cc
100倍	100.0	180.0	1,000	2,000	5,000	10,000	10	25	50
200倍	50.0	90.0	500	1,000	2,500	5,000	20	50	100
300倍	33.3	60.0	333	667	1,667	3,333	30	75	150
400倍	25.0	45.0	250	500	1,250	2,500	40	100	200
500倍	20.0	36.0	200	400	1,000	2,000	50	125	250
600倍	16.7	30.0	167	333	833	1,667	60	150	300
700倍	14.3	25.7	143	286	714	1,429	70	175	350
800倍	12.5	22.5	125	250	625	1,250	80	200	400
900倍	11.1	20.0	111	222	556	1,111	90	225	450
1,000倍	10.0	18.0	100	200	500	1,000	100	250	500
1,500倍	6.7	12.0	67	133	333	667	150	375	750
2,000倍	5.0	9.0	50	100	250	500	200	500	1,000
3,000倍	3.3	6.0	33	67	167	333	300	750	1,500

(注) 本表は倍数を基本としたうすめ方です。

【例】(1) 500倍液を作る場合には、水10ℓに対し薬液20g 又は20ccを使用することになります。

(2) 薬剤500g 又は500ccの800倍液を作る場合は、水量400ℓを使用することになります。

関連事項	チェック項目	結果	結果
JA米の要件	1 「JA米の3つの要件」を知っていますか？		
	●銘柄が確認される種子による栽培。		
	●登録検査機関で受検されている。		
	●生産基準にもとづき栽培され、栽培履歴が記帳されている。		
契約	2 JAからJA米の要件および生産基準について説明を受けましたか？		
種子	3 出荷契約を結んでいますか？		
記帳の実施	4 種子(苗)の銘柄は確認しましたか？		
	5 栽培履歴は全出荷米について正しく記帳し、記入漏れはないですか？		
		●使用したすべての農薬名、使用日、使用量が記帳されていますか？	
		●使用したすべての肥料名、土壌改良資材名、使用日、使用量が記帳されていますか？	
		●播種日、田植日、出穂日、収穫日が記帳されていますか？	
		●登録農薬を使用しましたか？	
●農薬使用基準を守りましたか？		育苗センター・ライスセンター・JA以外へ委託利用の場合下記へ○すること	
異品種混入の防止	6 育苗・栽培・乾燥・調製を通じて他の品種の混入は防げましたか？		
	●種子は、品種名が区分できるようになっていましたか？		育苗センター・JA以外
	●苗(苗箱)は、他の品種名が区別できるようになっていましたか？		育苗センター・JA以外
	●田植えの際に、他の品種の苗が混ざっていませんでしたか？		育苗センター・農業公社・JA以外
	●コンバインや乾燥調製機は掃除しましたか？		ライスセンター・農業公社・JA以外
	●乾燥機への張込ミスはなかったですか？		ライスセンター・JA以外
	●米袋や検査依頼書に記載ミスはありませんでしたか？		ライスセンター・JA以外
	●検査依頼書に記載された品種と現物を確認しましたか？		ライスセンター・JA以外
備考			

・各チェック項目に対して、結果欄に○・×を記入して下さい。

・育苗センター・ライスセンター、JA以外の利用者の方は結果欄の該当するものを○で囲んで下さい。